

東日本大震災復興祈念

あれから7年目のこの日

「奇跡の一本松」が

鳴り、舞うコンサート

～NYカーネギーホールの感動を再び～



奇跡の一本松からできた布をまとい、NYカーネギーホールで演奏する270名のコカリナアンサンブルと合唱団

出演

黒坂 黒太郎(コカリナ)
矢口 周美(うた)
FUKUZAWA Tatsuro(ピアノ・編曲)
日本コカリナアンサンブル
女声コーラス「愛」
子ども達のコカリナ
さくら国際高校ダンス部
友情出演：川本 愛子(ソプラノ)

曲目

G線上のアリア(バッハ)
ウィリアム・テル序曲(ロッシーニ)
大樹の祈り(黒坂黒太郎)
世界中の友達に平和を(黒坂黒太郎)
歓びの歌(ベートーベン「交響曲第9番より」)
浜辺の歌(成田為三) 他

チケット取り扱い:

- 紀尾井ホールチケットセンター
tel: 03-3237-0061
- 黒坂音楽工房
tel: 03-5626-1581

2018年 **3月11日(日)** 開場 13:30
開演 14:00
全席指定 **¥4,000**(当日 ¥4,500)
(経費を除く収益金を被災地に贈ります)

紀尾井ホール

(東京四谷)

主催：黒坂音楽工房 後援：NPO法人日本コカリナ協会
お問い合わせ：黒坂音楽工房 〒136-0072 東京都江東区大島5-34-17-202 tel. 03-5626-1581 fax. 03-5626-1568

東日本大震災復興祈念 あれから7年目のこの日 「奇跡の一本松」が鳴り、舞うコンサート ～NYカーネギーホールの感動を再び～

まもなく、東日本大震災から7年を迎えます。
被災地の復興は遅れているものの、様々なところに「復活のカタチ」が見えます。
大津波に遭いながらもたった一本残った「奇跡の一本松」はコカリナになり、
2017年11月12日ニューヨークカーネギーホールに復活の音を響かせました。
また、一本松再建の時に出土したチップは布として復活、カーネギーの舞台衣装となりました。それらはニューヨークの皆さんを感動の渦に巻き込み、スタンディング
オベーションの拍手を呼び起こしました。震災から7年目の2018年3月11日、
その感動を東京紀尾井ホールで再現します。さらに、「奇跡の一本松」の布は、高校
生達のダンスによって舞います。復活の音と舞。お出かけください。

2017年12月 黒坂黒太郎

PROFILE



指揮：黒坂 黒太郎
Kurotarou Kurosaka

コカリナの第一人者。創始者。22年前コカリナをハンガリーから日本に紹介。自ら演奏しながら、楽器としての精度を高めると共に、様々な音域のコカリナを開発。コカリナでオーケストラのような演奏ができるまで進化させる。また、様々なコカリナ合奏団の指導者として活躍。さらには、被災した木をコカリナに復活させ被災地の子ども達にプレゼントするなどし、被災地支援活動を行っている。海外でのコンサートも多く、ウィーンフィルの本拠地ウィーン楽友協会黄金のホールで3回、そして、2017年11月にはニューヨークカーネギーホールのコンサートを大成功させている。その模様は新聞各紙、TBSテレビ「NEWS23」でも取り上げられた。現在、国立競技場改築のために伐採されなければならなかった神宮の森の木をコカリナに復活させ、オリンピック・パラリンピック音楽ボランティアなどで演奏するプロジェクトに取り組んでいる。CDも数多くリリース（キングレコード）TV番組のBGMなどで頻繁に流されている。



ソプラノ：川本 愛子
Aiko Kawamoto

武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。オペラそしてイタリアと日本の歌曲で実力を発揮しているソプラノ歌手である。團伊玖磨氏指揮オペラ「夕鶴」のつう、「蝶々夫人」の蝶々夫人、「こもり」のロザリンデ他数多くのオペラに出演する。平成17年より毎年浦安市文化会館大ホールにてコンサートシリーズを企画・出演し毎回好評を博している。平成28年2月28日オペラ「かくや姫」を公演。第9回奏楽堂日本歌曲コンクール入賞。二期会会員。浦安音楽芸術振興会代表。

女声コーラス 愛

2003年より学習院常磐会の多目的ホールにて、日本歌曲・世界の歌等美しい旋律・ハーモニーを求めて練習に励んでいる。2017年カーネギーホールで開催されたコカリナコンサートにも出演。

日本コカリナアンサンブル

コカリナ愛好家によるアンサンブル。今までウィーン楽友協会をはじめ、世界各地で演奏活動を行う。コカリナ（木の音）だけによるオーケストラの様な響きは、多くの聴衆を魅了している。2017年11月NYカーネギーホールで演奏した「ウィリアムテル序曲」「大樹の祈り」「G線上のアリア」は現地プロモーターからも高い評価を受けた。

さくら国際高等学校ダンス部

2001年創部。今までの学校になじめなかった生徒たちが、新たな居場所を見つけ、一丸となり、表現すること、の楽しさを追求しています。毎年3月の卒業公演では歌や演技にも挑戦し、ミュージカル作品を上演。ラオスフェスティバル、渋谷区くみんの広場、代々木街バルダンスフェスタなどへの出演を通し、地域の方々とも交流を深めています。



うた：矢口 周美
Kamemi Yaguchi

和歌山県新宮市出身。主にコカリナ奏者黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加している。2017年10月には浜離宮朝日ホールにて、美智子皇后様ご臨席の下、20周年リサイタルを成功させる。2017年CD「あなたに会えて」をリリース（キングレコード）。

そこに収録した世界的大ヒット曲「ユー・レイズ・ミー・アップ」は作者のブレンダン・グラハム氏から「私は彼女が歌にもたらず、その美しい叙情的な声質が本当に好きなのです。」と絶賛される。2017年コカリナカーネギー公演にも同行、観衆から鳴り止まぬ拍手を受ける。



ピアノ：FUKUZAWA Tatsuro
ふくざわたつろう

東京芸術大学作曲科卒。
作曲家、編曲家として活躍。また、インドネシアの音楽ガムランの演奏家として数々のコンサートを行っている。黒坂黒太郎のアレンジャー、伴奏者として、そして、コカリナアンサンブルの編曲者として、国内外のコンサートにも参加。コカリナの世界をしっかりと支えている。



- 最寄駅 ●四ツ谷駅 (JR線・丸の内線・南北線) 麹町駅徒歩6分 ●麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分 ●赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) 徒歩8分 ●永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分